

各感染症対策主管課長
各医師会長 殿
定点観測医療機関長

福岡県医師会
会長 蓮澤 浩明
(公印省略)

福岡県結核・感染症発生動向調査解析委員会 週報

週報 令和7年—第7週 (R7. 2. 10~R7. 2. 16)

病名	定点報告数 (○: 警報レベル, □: 注意報レベル)						1定点当たり	
	2週	3週	4週	5週	6週	7週	福岡県	全国
	1/6~	1/13~	1/20~	1/27~	2/3~	2/10~	7週 2/10~	
インフルエンザ	○7052	○3573	○2121	918	572	442	2.14	2.63
新型コロナウイルス感染症	748	735	1040	1229	1356	1255	6.37	5.15
RSウイルス感染症	30	48	106	138	141	222	1.87	1.06
咽頭結核熱	46	38	49	50	39	45	0.38	0.28
A群溶レン菌咽頭炎	354	377	492	486	461	435	3.66	2.08
感染性胃腸炎	572	817	1047	922	1154	1183	9.94	7.70
水痘	55	36	41	39	58	59	0.50	0.24
手足口病	12	16	11	14	5	10	0.08	0.06
伝染性紅斑	24	18	24	25	17	21	0.18	0.56
突発性発しん	32	35	29	46	33	38	0.32	0.18
ヘルパンギーナ	0	2	1	1	2	0	0.00	0.01
流行性耳下腺炎	0	0	5	4	3	5	0.04	0.04
川崎病 (MCLS)	10	8	13	3	7	6	0.02	
マイコプラズマ肺炎	163	105	74	80	70	51	0.43	
細菌性髄膜炎	1	1	0	1	0	0	0.00	
無菌性髄膜炎	0	0	2	0	0	0	0.00	
急性髄炎	4	2	5	3	0	1	0.01	
急性出血性結膜炎	0	1	1	1	1	2	0.08	0.03
流行性角結膜炎	11	8	9	8	8	18	0.69	0.74

月報 令和7年—1月 (R7. 1. 1~R7. 1.31)

病名	定点報告数	前月比	主な増加地区等	1定点当たりの患者数	
				福岡県	全国
性器クラミジア感染症	121	116%	福岡58、北九州32	3.27	2.28
性器ヘルペス	39	89%	福岡18、筑後9	1.05	0.82
尖圭コンジローマ	27	169%	福岡20、北九州4	0.73	0.51
淋菌感染症	46	135%	福岡24、北九州11	1.24	0.72

■ 総評

▽ 2025年第7週: R7. 2/10-2/16は木日を1日含みます。インフルエンザは減少傾向で定点当たり2.14、キットではA型209人、B型42人とA型が大部分。新型コロナウイルス感染症は今週は黄旗だが注意が必要。RSウイルス感染症は増加傾向。感染性胃腸炎ではノロウイルスの報告が増加しロタウイルスも報告がある。マイコプラズマ肺炎は減少傾向。検査定点医療機関にはインフルエンザの検体提出をお願いします。

■ インフルエンザ・COVID-19

- ※ インフルエンザ: 減少傾向で、定点当たり2.14(前週2.87; 20歳以上24.6%)、キットではA型209人、B型42人とA型が大部分だがB型の割合が増加。全国定点当たり2.63で10.0未満。
- ※ 新型コロナウイルス感染症: 今週は黄旗(20歳以上59.0%)、定点当たり6.37、全国定点当たり5.15。

■ 小児科

- ※ RSウイルス感染症：増加傾向で、今後の動向に注意(4歳以上19人)。
- ※ A群溶レン菌咽頭炎：発疹合併：3歳男2人、女、4歳女、5歳男2人、8歳男。
- ※ 感染性胃腸炎：3歳以下35.2%。増加傾向。ノロウイルスの報告が増加し、ロタウイルスの報告もある。
 - ・カンピロバクター：8歳男2人、10歳男2人、11歳女。
 - ・サルモネラ：O4群：4歳男。
 - ・Yersinia spp：9歳女。
 - ・大腸菌：3歳男にO5、4歳男にO15、8歳女にO18。
 - ・ロタウイルス：1歳女、2歳男、3歳男、4歳男、6歳女2人、7歳男。
 - ・アデノウイルス：1歳男2人(ノロも)、女、2歳男(ノロも)、3歳男(ノロも)。
 - ・ノロウイルス：4か月男、5か月男、0-5か月男、7か月女、10か月男、6-11か月男、1歳男5人、女2人、2歳男4人、女、4歳男、5歳男、女3人、8歳男、11歳女、14歳男2人、64歳男。
- ※ 水痘：15歳以上2人。ワクチン済例：1. 11歳男(R6. 3/15にVZ355、R6. 11/15にVZ364；軽症)、3歳男(R4. 5/13にVZ323、R4. 10/26にVZ332；軽症)、3歳女(R4. 5/18にVZ321、R4. 12/8にVZ334；中等症)、3歳女(R4. 8/31にVZ327、R53/8にVZ337；軽症)、5歳男(R2. 4/13にVZ268；軽症)、6歳女(R1. 9/12にVZ260、R2. 4/28にVZ277；中等症)、7歳男(接種時期等不明の2回；軽症)、7歳女(接種時期等不明の2回；軽症)、7歳女(H30. 12/22にVZ227、R1. 6/21にVZ254；軽症)、8歳男(H29. 11/16にVZ216、H30. 12/26にVZ243；軽症)、8歳男(接種時期不明にVZ202とVZ220；軽症)、8歳男(接種時期等不明の2回；軽症)、8歳女(H29. 5/28にVZ191、H29. 7/16にVZ202；軽症)、9歳男(H28. 11月にVZ184、H29. 7月にVZ200；中等症)、9歳男(接種時期不明にVZ179とVZ206；軽症)、9歳男(H28. 6/25にVZ174、H30. 3/28にVZ225；軽症)、10歳女(H28. 7/25にVZ176、H29. 2/26にVZ190；軽症)、11歳女(H26. 12/19にVとH27. 9/8にロット不明；軽症)、12歳男(H27. 3/9にVZ130；軽症)、12歳女(接種時期等不明の2回；軽症)。
- ※ 流行性耳下腺炎：15歳以上0人。ワクチン済例：4歳男(接種時期等不明の1回；軽症)。
- ※ マイコプラズマ肺炎：15歳以上2人。減少傾向。抗原検査：6か月女、2歳女、10-14歳男。遺伝子検査：7歳男、9歳男2人、10歳男、11歳男3人、15歳男。抗体検査：1歳男(PA：320)、9歳女(640)、10歳女(640)、11歳女(1280)。
- ※ その他の疾患：ヘルペス歯肉口内炎：1歳女、10歳男。ヒトメタニューモ：前週51人、今週74人で増加。

■ 眼科

- ※ 流行性角結膜炎：報告なし。定点外：6歳男。

■ 基幹

- ※ マイコプラズマ肺炎：4歳男、13歳男、75歳男。

■ 全数報告

- ※ 腸管出血性大腸菌：全国今週32人、累計185人、福岡県今週1人、累計5人。
- ※ エムポックス：全国今週0人、全国累計0人。
- ※ デング熱：全国今週4人、全国累計23人、福岡県累計2人。
- ※ 劇症型溶レン菌感染症：全国累計258人、福岡県累計13人。
- ※ 梅毒：全国累計1584人、福岡県累計113人。
- ※ 百日咳：全国累計1474人、福岡県累計99人。6歳女、12歳女、13歳男はPCR陽性、14歳女はIgM陽性。
- ※ 風しん：全国第7週に0人、全国累計2人(東京1、大阪1)。
- ※ 麻疹：全国第7週に0人、全国累計3人(東京1、岡山2)。

- ※ 福岡県医師会ホームページの感染症情報欄にも掲載されていますので下記URL及びQRコードよりご参照下さい。
URL：https://www.fukuoka.med.or.jp/doctors/kansenshou/_11717.html
ホーム>医師の皆様>感染症・予防接種>感染症発生動向調査

青木知信



全数把握対象疾患発生状況

令和7年－第7週(R7.2.10～R7.2.16)

感染症 種類	疾病名	福岡累計					福岡					全国
		2020	2021	2022	2023	2024	4週	5週	6週	7週	25年 累計	7週
二類	結核	759	757	733	718	883	9	15	18	15	87	198
三類	細菌性赤痢	1			1	2						1
	腸管出血性大腸菌感染症	181	182	254	215	172				1	5	32
	腸チフス				2	3					1	1
	パラチフス											
四類	E型肝炎	4	6	1	9	8						7
	A型肝炎	5	2	5	3	11		1		1	2	2
	エムボックス				1	1						
	ジカウイルス感染症				1							
	重症熱性血小板減少症候群	2	1	5	2	4						
	チクングニア熱			1	1	1						
	つつが虫病	4	3	7	6	1			1		1	1
	デング熱	1		10	14	10	1				2	4
	日本紅斑熱		7	6	11	8						
	ボツリヌス症	1										
	マラリア	2		1	2	1						2
	ライム病			1	1							
	レジオネラ症	56	60	71	89	77	1	1	2		7	23
	レプトスピラ症		1	3		3						
五類	アメーバ赤痢	14	17	26	22	25	1			2	4	6
	ウイルス性肝炎	13	8	6	9	6			1		2	1
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	116	128	110	112	147	1	5	2		16	24
	急性弛緩性麻痺	2		3	5	1		1			1	1
	急性脳炎	24	22	22	35	29	1				7	6
	クリプトスポリジウム症	1			2	1						1
	クロイツフェルト・ヤコブ病	3	7	9	6	6						4
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	26	23	32	48	67	3	1	1	1	13	25
	後天性免疫不全症候群	41	54	63	59	56						11
	ジアルジア症	1	2	2	1	3						
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	14	14	13	19	28		1			5	12
	侵襲性髄膜炎菌感染症			1		3					1	1
	侵襲性肺炎球菌感染症	79	81	64	89	116	2	2	3		25	64
	水痘(入院例に限る)	17	16	5	12	27	1		1		2	7
	梅毒	314	348	566	942	880	15	17	13	11	113	150
	播種性クリプトコックス症	6	5	3	10	7						2
	破傷風	3	2	3	6	1						
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	9	3	5	4							
	百日咳	105	29	25	24	216	8	17	15	23	99	280
	風しん	5		1	1							
麻しん	1	1			1							
薬剤耐性アシネトバクター感染症	1	1	1									
計		1811	1780	2058	2482	2805	43	61	57	54	393	866

全数把握対象疾患発生状況（保健所別）

令和7年－第7週（R7.2.10～R7.2.16）

感染症 類型	疾病名	保健所													計
		北九州市	福岡市	久留米市	宗像・遠賀	粕屋	筑紫	糸島	田川	北筑後	南筑後	京築	嘉穂・鞍手		
二類	結核	3	4	2		2	1					2	1	15	
三類	細菌性赤痢														
	腸管出血性大腸菌感染症		1											1	
	腸チフス														
	パラチフス														
四類	E型肝炎														
	A型肝炎		1											1	
	エムボックス														
	ジカウイルス感染症														
	重症熱性血小板減少症候群														
	チクングニア熱														
	つつが虫病														
	デング熱														
	日本紅斑熱														
	ポツリヌス症														
	マラリア														
	ライム病														
	レジオネラ症														
レプトスピラ症															
五類	アメーバ赤痢		1	1										2	
	ウイルス性肝炎														
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症														
	急性弛緩性麻痺														
	急性脳炎														
	クリプトスポリジウム症														
	クロイツフェルト・ヤコブ病														
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1												1	
	後天性免疫不全症候群														
	ジアルジア症														
	侵襲性インフルエンザ菌感染症														
	侵襲性髄膜炎菌感染症														
	侵襲性肺炎球菌感染症														
	水痘（入院例に限る）														
	梅毒	3	5		1		1		1					11	
	播種性クリプトコックス症														
	破傷風														
バンコマイシン耐性腸球菌感染症															
百日咳	1	8			5	8				1			23		
風しん															
麻しん															
薬剤耐性アシネトバクター感染症															
計		8	20	3	1	7	10		1		1	2	1	54	